

(令和4) 年度 学童クラブ事業年間活動報告書

（京都市嵯峨野）児童館

〈様式11-1〉

活動の基本目標(指針)	主な取組名	成果と課題
安全・衛生の確保	出欠確認・帰宅指導 手洗い・うがい・消毒の指導 防犯・防災訓練	4月に各帰宅グループの帰宅指導を行い、安全に帰るための指導を行った。今年度は新型コロナウイルスの影響を受け、利用自粛を依頼するなど、休館日もあり例年とは大きく異なる対応も多かつたが、配信メールやおたよりで迅速に保護者に知らせるようにした。また、子どもたちにも何度も手洗いやうがいや消毒の声掛け、提示を行った。 防犯・防災訓練は年度途中まで実施できていなかつたが、自分の命を守るために行動について伝えたり、実際に京都消防の方や地域の消防団の方に来ていただいたり、職員が子どもを守るために意識を再確認する機会となつた。
健康の管理・情緒の安定	夏休み時の屋寝 グラウンド遊びの体調管理 熱中症対策の準備 コロナ感染対策 個別ケース対応	長時間過ごす夏休みには、過密を避けるために分散して十分身体を休める時間をとつた。グラウンド遊び時には熱中症対策として水筒、帽子を持つように声掛け、子どもたちの様子に変化がないか、体調管理に気を付けた。児童館でも冷水機を設置し対策に努めた。さらに外やけん玉をするときに限りマスクを外して良いか、距離を十分にとるように促した。個別ケースの対応では、子どもたちの様子を職員間で伝え合い、一人ひとりの特性や対応の仕方について理解し、特に配慮が必要な児童には声をかける。 子どもたちにしっかり挨拶をする習慣をつけてもらつたため、目標にあけ、子どもたちが見える場所にも掲示した。オーロックの門を開ける際には、「きちんと自分の名前を言うように繰り返して伝えた。また、トロッコに乗った時には職員からも「おかえり」と積極的に声をかけ子どもたちにも挨拶の意識を持たせるようにした。 宿題は今年度も第2学童に場所を設け、静かに集中して取組む習領を作れるようにした。
基本的生活習慣の確立	各学年オリエンテーション キラリン説明 挨拶・言葉遣い 片付けの指導	オリエンテーションは1年生だけでなく勤学年も行い、ルールの再確認や目標を立てることもあった。しかし、その際に立てて目標を定期的に子どもたちと確認する意識がある機会とした。しかし、その際に立てて目標を定期的に子どもたちと確認する意識がある職員も薄れており、子どもたちと一緒に意識する必要がある。 帰りの会では安全に帰れているかの確認を行つたり、不審者悟報のあった時には対処法の確認などをを行い、気をつけて帰るよう指導を行つた。また、保護者に向けても配信メールで情報を使え、家庭でも子どもに伝えていただくよう協力を仰いだ。 また、防犯についての話をし、指導を行つた。行儀や「ありがとうございます」「ごちそうさま」の挨拶、片付け等の指導を行つた。また、今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、食事・おやつ時のマナー指導では日頃自分たちが使っている場所や物への感謝を込めて行うこと 등을伝え、全員で取り組んだ。
社会生活技術の獲得	帰りの会での交通安全指導・鍵の取扱い指導 食事・おやつ時のマナー指導 大掃除	

<p>お誕生日のお祝い会終了式・お別 れ交流会 思い出集・記念品作り 各ステージ出演 けん玉検定</p>	<p>入会式は、2部制で行った。お誕生日のお祝いはコロナのため自粛を呼びかけていたため、誕生日月に全員に渡すことは難しかった。終了式・お別れ交流会では各学年練習・準備を重ね、昨年度に引き続きコロナ感染拡大防止のため子ども達のみで行つた。けん玉検定はマイけん玉を全員購入し、毎月一回定期的に取り組むことで子どもたちのやる気も引き出し、多くの子どもが力を付ける事ができた。</p>
<p>育成機能 社会性の養成</p>	<p>学年会議 集団での帰宅指導 帰りの会</p> <p>学年会議では目標や立てやお別れ会にもけた話し合いを行つた。子どもたちの意見に耳を傾けられる時間であるが、話を聞かれない子どもに流されてしまう子どもがいるため、サポートが必要である。帰りの会は、学年別に部屋を分けていった。始めは職員が読み聞かせやゲームを考えていたが、日が経つにつれ、子どもたちからも読み聞かせやゲームがしたいとの声が上がり積極的に参加する姿が見られた。</p>
<p>自立の促進と自主性の尊重</p>	<p>高学年の取組</p> <p>夏休みのお楽しみ企画や優しい言葉を届けようプロジェクトなど、高学年、子どもも代表として下級生に楽しんでもらつたり地域の方と会議をするなど役割を持って活躍していた。他学年が帰りの会をしていても宿題や年度末のお別れ交流会に向けた作業を行つた。</p>
<p>子育て支援機能 子育てに必要な情報の提供と交換</p>	<p>親子交流会 申講説明会 キラリン説明 連絡事項活用(毎日) 学童クラブだより活動報告</p> <p>親子交流会ではコロナ禍でおやつの提供について子どもを含めて話し合うことが出来た。オンライン併用での実施だったが、多くの親子が参加してくださり共有できる機会となつた。また、昨年度の3月より「キラリン」を導入したため、操作方法や登録方法など隨時伝えていった。オンラインの併用や学年別の実施など、過密を避けながら多くの方に参加していただくための工夫をしながらそれぞれ実施した。</p> <p>今年度は行事がすべて中止となり、保護者会で行事ごとに担当を決めていただきたいが、活動ができなかつた。4役役員は定期的に集まり、職員とも話し合いながら、コロナ禍での活動や対応について検討された。</p>

お弁当いらんティーは毎年保護者の方からのニーズがとても高い。今年度はコロナの影響でさまざまな事業が中止となり、保護者会からも補助をいただけたため、今年度も多く日程を設けることができ、保護者からたいへんありがたいとのお声をいただきました。	お弁当いらんティー
子育てを支えるネットワーク形成	

(令和4)年度 学童クラブ事業年間活動報告書

＜様式 11-2＞

行事名	実施回数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中高生	大学生	大人	その他	合計	内 容
(1) 帰宅指導	6	53	54	50	9	10	0	0	0	0	0	0	0	176	帰宅グループに履歴が付ける様、安全に帰れるように指導を行 う。
(1) 1年生オリエンテーション	3	65	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65	学童クラブ新入会した1年生にわかりやすく映像や文書を用いて説明 会を実施。第二学童では実際に行きどのように部屋を子どもたち確認した。 第三学童では、学童クラブのルールを再確認し、今年度の目標を子どもたちとた てた。
(1) 2年生オリエンテーション	1	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	第二学童を宿題の部屋として、静かに集中して取り組めるよう学 習環境を整えた。
(1) 宿題	184	1580	1594	1421	116	15	0	0	0	0	0	0	0	4726	学童クラブのルールを再確認し、今年度の目標を子どもたちとた てた。学童クラブのルールを再確認し、今年度の目標を子どもたちとた てた。
(1) 3年生オリエンテーション	1	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	1年生の入会式に向けた想いや準備を確認する。
(1) 4・5年生オリエンテーション	1	0	0	0	0	6	1	0	0	0	0	0	0	7	火災発生を想定して訓練を行う。
(1) 6年生オリエンテーション	2	51	35	23	7	0	0	0	0	0	0	0	0	116	火災発生を想定して訓練を行う。
(2) 迎えの言葉練習	4	126	95	87	27	18	0	0	0	0	0	0	0	386	火災発生を想定して訓練を行う。
(2) 入会式(練習含む)	12	58	59	22	31	4	0	0	0	0	0	0	0	174	5月に開催される右京区プロロックまつりステージ出演に向けて練習す る。
(2) アンケート実施・新規	5	1	18	4	0	2	0	0	0	0	0	0	0	25	京都市嵐山地下鉄に展示される燈を点く。
(2) 総面の取り組み	12	325	258	223	60	25	0	0	0	0	0	0	0	891	月に回、城りの会にてお誕生日月の子どもを前に来てもらい質問 や誕生日カードを配す。
(2) お誕生日会(練習含む)	1	0	5	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	10	第3学童へ行き子ども達が手作りで作品を作る。卒業式も防 災意識を高める。
(2) めざせてつくりさん	1	32	30	17	5	2	0	0	0	0	0	0	0	86	防災について CASCADE をしたり、紙芝居を作したりとも職員も防 災意識を高める。
(2) 防災の話	4	0	0	0	18	3	0	0	0	0	0	0	0	21	各学年ごとにわざわざ話し合いやお別れ交流会の練習・撮影を実 施する。
(2) 学年会議	1	0	0	7	3	1	0	0	0	0	0	0	0	11	各班長があつまり、帰宅経路について危険箇所や帰宅状況を報告 し、話し合った。
(2) 部長会議	1	5	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	9	土曜日のお掃除に学童が参加し、子どもたちに抹茶を教える。
(2) 学年会による原稿練習	1	23	18	15	5	2	0	0	0	0	0	0	0	31	好きな本やよく読み出すのサイズのかばーを第二学童にて作成す る。ヨコハマで作成する。
(2) ブックカバー作り	2	9	13	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	92	各学年において防災センターへ出かける。防災について学ぶ。
(2) 父の日手作り	3	28	24	8	4	4	0	0	0	0	0	0	0	63	防災センターで学んだことを学年ごとに発表。終りに講評り、初級・上 級ミセイフターステークルの方とオンラインで繋がり、初級・上 級にわけてけん玉の名人から賞品を教わる。
(2) スミセイフタスケル	2	8	5	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	30	思ひ出裏に載せる個人ペーシーの作成を行なう。
(2) 思い出作り	14	57	40	25	8	3	0	0	0	0	0	0	0	133	思い出の綴じ本を販売する。
(2) 終了式・お別れ交流会(練習含む)	52	369	281	201	73	17	0	0	0	0	0	0	0	941	また、当日に向けて服装・撮影を変更する。
(2) やんちゃステージ出演・練習	3	88	73	57	17	3	0	0	0	0	0	0	0	238	YouTubeに載せる動画を何日かにわけて撮影する。また、被写体に 向け被写体をする。
(2) 記念品作り	3	32	22	17	6	1	0	0	0	0	0	0	0	87	向引旗を元の方に来ていただき、学童終了記念品としてマグカップ やまきを制作する。
(2) 防災訓練	1	28	24	18	5	1	0	0	4	0	0	0	0	9	火災発生を想定した訓練を行なう。
(2) クリスマスマーケット	2	49	36	23	11	6	0	0	0	0	0	0	0	125	全市の消防大会がオンラインで開催される。代役選手を決めるた めに予選を行なう。
(2) 大挑戦会練習	1	1	4	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	9	児童が企画した遊びをみんなで楽しむ。
(2) みんな遊び(練習含む)	1	21	19	15	3	1	0	0	0	0	0	0	0	59	おもね遊足が新型コロナウイルスの影響で中止をなったため、児 童内、グラウンド、自治会館で各ブースを開催。また、地域の 団体へおもね遊足を実施する。
(2) お別れ練習	1	25	18	19	5	1	0	0	0	0	6	0	0	74	毎年春はさみも手伝いに来て下された。
(3) 保護者会迎会	2	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	保護者会迎会の会議
(3) 個人懇談会	7	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	57	1年生全員と2年生以上の希望者の保護者に対する懇談を実施。
(3) 懇親会	7	201	168	150	55	39	0	0	0	0	0	0	0	613	日々の様子や安心感などを共有する機会。
(3) お弁当・ランチ	1	15	11	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	14	日々同じくして交流会を実施。コロナ感染防止のため、ランチ メニューに交換を行なった。お弁当が愛用するため、オーライ
(3) 利用料説明会	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	利用料について説明会を実施。コロナ感染防止のため、オンライン でも併用して実施。